

## 団体名 彦六・又十郎伝保存会 (萩市)

代表者名	岡村 善武	団体の目的
構成員数	10人	・地域に伝えられている「彦六・又十郎伝説」の伝承活動をとおして、ふるさとを思いやる心を育み、支え合い・分かち合うことのできる心豊かな人づくり、地域づくりを目指し、交流人口による地域活性化を推進する
設立	H24年9月	
問い合わせ先	☎0838-55-0001 (明木公民館)	

事業名 ~一人はみんなのために みんなは一人のために~  
「来て・見て・聞いて 私たち元気に活動中！」

事業の目的 ・中山間地、少子高齢化が著しいなど、生活環境が似ている地域で活動する団体が協働して事業を開催することにより、事業運営スキルの向上と団体活動の活性化を図る

事業の内容 ・~一人はみんなのためにみんなは一人のために~  
「来て・見て・聞いて 私たち元気に活動中！」の開催  
日時：7月2日（日）10：00～15：30 場所：旭マルチメディアセンター（萩市）  
内容：彦六・又十郎伝の紙芝居、萩市明木・山口市阿東・長門市油谷で活動している団体の代表をパネラーとした「トーク&トーク」、周南市安田の糸あやつり人形芝居や美祢市のカルスト草原太鼓、ジンガーソングライター毛利治郎さんによるコンサート  
参加者：120人

事業の成果 ・生活環境や課題が似ている地域同士の、課題解決のための様々な取組を知ることができ、自分達の活動の参考となった。また、「自分にも他にできることがあるのではないか」という活動意欲の高まりにもつながった  
・「今度は私の住むところにも来てほしい」など、和やかに住民同士の交流も進み、今後も調整しながら文化交流、体験型交流等を進めていきたいと思う

### 活動現場レポート！ 「来て・見て・聞いて 私たち元気に活動中！」〈H29.7.2/旭マルチメディアセンター〉

この日は、盛りだくさんの内容が準備されており、トーク&トークでは、萩市、長門市、山口市阿東の各地域で地域活動をされているみなさんが登壇され、地域に根差した活動の様子を紹介されました。

「家族はこのような活動をどう思っている？」や「男性にもっと地域活動に参加してもらうためには？」などの会場からの質問に、時折笑いを混ぜながら思いを述べられ、最後は「無理なく、楽しく、やりがいを持ってこれからも地域活動を行っていきたい」と締めくくられました。午後からは様々な文化団体等による活動発表が行われました。

参加者同士の交流も深まった様子で、「お互いの活動に参加し合いたい」等のうれしいお話も伺うことができました。

これからも、地域住民が共に連携しながら活性化に向けて知恵を出し合っていたいだきたいです。



盛り上がったトーク&トーク



貴重な活動発表の場にも

